



本体工事へ向け河川を切替

～ドローンに手を振り記念撮影～

3/26 成瀬ダム転流式

平成30年度当初予算を可決

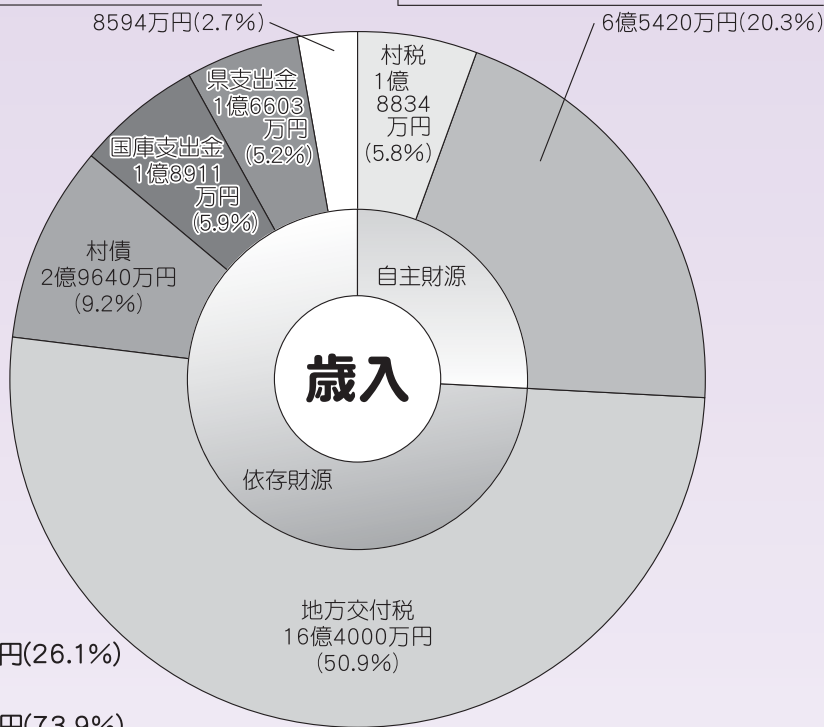
林道着沢線整備事業、社会資本整備総合交付金事業を継続



平成29年度完成
田子内定住促進住宅

- 地方消費税交付金 4470万円(1.4%)
- 地方譲与税 3100万円(1.0%)
- 寄附金 500万円(0.2%)
- 自動車取得税交付金 400万円(0.1%)
- 利子割交付金 38万円(0.0%)
- 地方特例交付金 33万円(0.0%)
- 交通安全対策特別交付金 30万円(0.0%)
- 配当割交付金 20万円(0.0%)
- 株式等譲渡所得割交付金 3万円(0.0%)

- 繰入金 4億2001万円(13.0%)
- 諸収入 1億7893万円(5.6%)
- 繰越金 2000万円(0.6%)
- 使用料及び手数料 1450万円(0.5%)
- 財産収入 1371万円(0.4%)
- 分担金及び負担金 705万円(0.2%)



自主財源
8億4254万円(26.1%)

依存財源
23億7748万円(73.9%)



平成30年度の完成を目指す真戸樁台線

一般会計予算のあらまし

平成30年度予算は、5月に村長選挙を控えていることから骨格予算が編成され、予算額32億2000万円、前年度比2億8000万円、8.0%の減額となりました。

歳入は、入湯税を除く各税目が増額となり村税全体では約1000万円の増となっているが、最も大きな財源である地方交付税が16億4000万円と前年度に対し、3000万円減少し、厳しい財政状況となっている。

また、村の貯金ともいえる基金からの繰入金は、4億2000万円となっている。

歳出は、衛生費が約3500万円、教育費が約2700万円の増額となっており、衛生

※金額は表示単位未満を四捨五入しているため、合計などが一致しない場合があります。

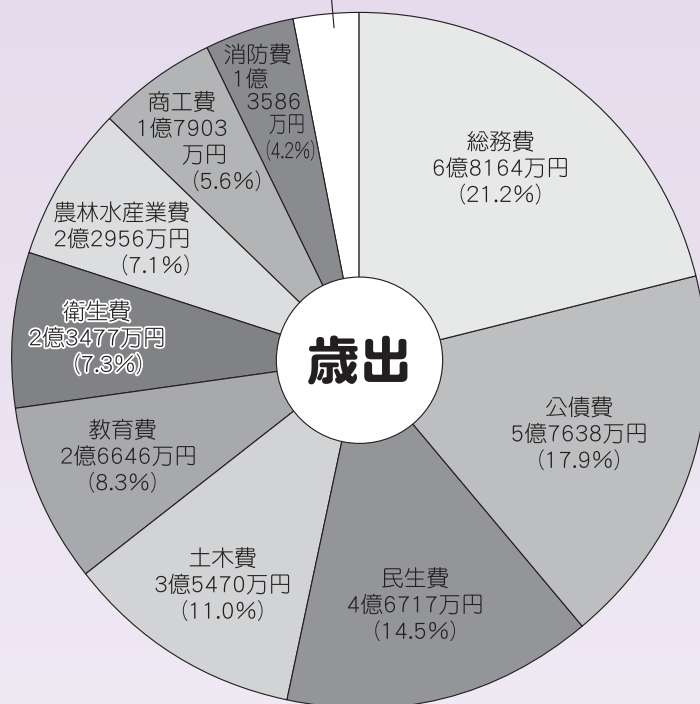
滝ノ沢地区に定住促進住宅を整備

事業費8902万円 住宅4戸を建設

平成30年度の主要事業(1500万円以上抜粋)

社会資本整備総合交付金事業	1億9300万円
地域活性化資金貸付事業	1億円
定住促進住宅整備事業	8902万円
なるせ保育園運営施設管理	5618万円
観光施設整備事業	5127万円
林道整備事業	4350万円
中山間地域等直接支払事業	3408万円
新規起業等育成支援事業	3000万円
奨学金貸付事業	2887万円
福祉医療費	2766万円
中小企業振興事業	2483万円
観光施設管理事業	2220万円
給食運営(なるせ保育園)	1634万円
ごみ収集事業	1614万円
畜産施設管理	1570万円
統合簡易水道事業(特別会計)	2億2151万円
浄化槽市町村整備推進事業(特別会計)	2387万円

- 議会費 5875万円(1.8%)
- 労働費 1581万円(0.5%)
- 予備費 1000万円(0.3%)
- 諸支出金 902万円(0.3%)
- 災害復旧費 85万円(0.0%)



■各会計の予算額

会計名		予算額 (増減率 %)
一般会計		32億2000万円 (▲ 8.0)
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	2億8552万円 (▲14.2)
	国民健康保険(直営診療施設勘定)	9481万円 (18.8)
	後期高齢者医療	2641万円 (12.0)
	介護保険(保険事業勘定)	3億5421万円 (0.8)
	介護保険(介護サービス事業勘定)	7142万円 (▲20.5)
	簡易水道事業	3億5319万円 (▲28.7)
	下水道事業	1億430万円 (0.7)
	小計	12億8984万円 (▲12.6)
合計	45億984万円 (▲ 9.4)	

費では、中部地区(岩井川)簡易水道施設整備に伴う簡易水道事業特別会計への繰出金が増加。教育費では、ALT(外国語指導助手)の増員やグラウンド整備用スポーツトラックの購入費などが増額の主な要因となっている。



9日、東日本大震災で被災された方々へ黙とうを捧げました。

3月定例会議

3月定例会議は、2日から20日までの19日間の審議期間で開催されました。平成30年度一般会計予算など27議案を審議、陳情1件を採択として、議員発議の意見書1件を含むすべての議案を全会一致で原案のとおり可決しました。2日目には、一般質問が行われ、1議員が登壇し、村政をただしました。

条例

◆制定

○指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

介護保険法の改正により、居宅介護支援事業者の指定権限が村に移譲されたことに伴い、指定居宅介護支援等の人員及び運営に関する基準を定める条例を制定した。

◆主な改正

○介護保険条例の一部を改正
平成30年度から平成32年度までの保険料を改定した。また、介護保険法施行令の一部が改正されたことにより所要の改正を行った。

平成30年度から第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料が変わります

所得段階	対 象 者	保険料率	H27年度~H29年度 保険料額 (月額)	H30年度~H32年度 保険料額 (月額)
第1段階	・生活保護を受給している方。 ・世帯全員が村民税非課税で、老齢福祉年金を受給している方。 ・世帯全員が村民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方。	基準額×0.45	25,920円 (2,160円)	30,780円 (2,565円)
第2段階	・世帯全員が村民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円超120万円以下の方。	基準額×0.75	43,200円 (3,600円)	51,300円 (4,275円)
第3段階	・世帯全員が村民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が120万円超の方。	基準額×0.75	43,200円 (3,600円)	51,300円 (4,275円)
第4段階	・村民税課税世帯で本人が村民税非課税の方で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方。	基準額×0.90	51,840円 (4,320円)	61,560円 (5,130円)
第5段階	・村民税課税世帯で本人が村民税非課税の方で、前年の合計所得金額が80万円超の方。(基準額)	基準額×1.00	57,600円 (4,800円)	68,400円 (5,700円)
第6段階	・村民税課税の方で、前年の合計所得金額が120万円未満の方。	基準額×1.20	69,120円 (5,760円)	82,080円 (6,840円)
第7段階	・村民税課税の方で、前年の合計所得金額が120万円以上190万円未満の方。	基準額×1.30	74,880円 (6,240円)	88,920円 (7,410円)
第8段階	・村民税課税の方で、前年の合計所得金額が190万円以上290万円未満の方。	基準額×1.50	86,400円 (7,200円)	102,600円 (8,550円)
第9段階	・村民税課税の方で、合計所得金額が290万円以上の方。	基準額×1.70	97,920円 (8,160円)	116,280円 (9,690円)

※第1段階の被保険者に対しては、公費による保険料の軽減が図られます。

質疑白熱

3月定例会議 予算特別委員会(3月13日・14日)

主な質疑の内容を要約してお知らせします。



滝ノ沢定住促進住宅建設予定地

平成29年度
一般会計補正予算(第7号)

繰越明許費

繰越した事業の内容は

質問 繰越となる村道新設改良事業の場所はどこか。

答弁 村道若宮下線で移住定住促進住宅整備に伴う道路改良となっている。

歳入

関心が持たれた事業だったが

質問 J・V・E・R・P・プロジェクト事業清算収入とあるが、辞めるということか。

答弁 クレジット化したCO2、5300トンを全て売り切つて清算するものである。

歳出

減額となった工事は

質問 林業振興費の本工事費減額はどの工事だったのか。

答弁 天正の滝遊歩道の工事実績による請負差額分の減額となっている。

質問 林道整備費の本工事費減額は何処の工事だったのか。

答弁 林道肴沢線の改良舗装工事、計画より延長数が減少したこと実績による請負差額分の減額となっている。

29年度一般会計補正予算(第7号)の主なもの

歳入	
○国庫支出金	
社会資本整備総合交付金の減	▲3910万円
○財産収入	
土地売払収入の増	595万円
○諸収入	
地域活性化資金貸付金収入の減	▲4500万円
○村債	
過疎対策事業債の減	▲3860万円
歳出	
○総務費	
公有林整備管理委託料の減	▲719万円
物産振興資金貸付金の減	▲1000万円
地域活性化資金貸付金の減	▲4500万円
○民生費	
国保特別会計(事業勘定)繰出金の減	▲500万円
○衛生費	
簡易水道事業特別会計繰出金の減	▲1092万円
○農林水産業費	
本工事費の減	▲715万円
○商工費	
新規起業等育成支援金の減	▲1434万円
○土木費	
本工事費の減	▲4474万円
建設機械購入費の減	▲935万円
○消防費	
本工事費の減	▲630万円
○諸支出金	
財政調整基金積立金の追加	5600万円

※補正額が500万円以上のものを抜粋

実績は4件ということだが

質問 新規起業等育成支援金4件の内訳は。

答弁 赤べこ仙人ファームが500万円、株式会社角右衛門が1000万円、羽後の國ファームが565万7000円、株式会社白滝イワナの里が1000万円となっている。

消防団員の減少によるものか

質問 非常備消防費の特別旅費40万6000円が減額されているが何か。

答弁 消防団幹部団員の視察研修旅費で、参加者が極端に少なく29年度は中止した。

質問 何かしらやり方を変えてやるべきではなかったか。

答弁 一泊の研修を中止し、一日日程で行う協議もしたが期的なものもあり開催できなかった。

平成30年度
当初予算

疑問を一掃 徹底審査

歳入

滞納者への徴収は

【質問】 督促状などを送付しているようだが、送るのではなく訪問して本人に会って渡すようなことはしないのか。

【答弁】 文書だけでは反応が無い方へは個別に訪問し会うようにしている。面会できない場合は不在票を置き後日再訪問を行う。

入湯税収入の減額は

【質問】 前年度に比べ入湯者数8,000人を減じた予算の根拠は。

【答弁】 一部施設では増加しているが、全体的に減少傾向にある。ガソリン価格の高騰により行楽客の減少が見込まれている。

住宅使用料の内訳は

【質問】 定住促進住宅使用料306万円には空き家を利用した住宅使用料も含まれるか。

【答弁】 若者定住促進住宅使用料のほか、空き家を改修した定住住宅の使用料も含まれている。

景観向上ということだが

【質問】 マツ林・ナラ林等景観向上対策事業補助金は、病害となつた木を伐採し植林するものか。

【答弁】 不動沢地内、滝ノ沢から平良の奥地までの約22町歩のナラ枯れ調査と、り患したナラ林を伐倒するものである。

安心できる基金保有額は

【質問】 30数億の予算規模である本村のあるべき基金保有額はいくらか。

【答弁】 15億から20億の中で財政運営していく取組みが必要と考

歳出

【総務費】

老朽化した給水ポンプは

【質問】 更新される庁舎給水ポンプはいつ設置されたものか。

【答弁】 現在の役場庁舎を建設した時点での機械設備となつている。

地域おこし協力隊員募集

【質問】 地域おこし協力隊員報酬があるが、これから募集を行うものか。

【答弁】 募集を継続している。残念ながら平成29年度は応募がなかった。

ふるさと納税返礼品発送等業務

【質問】 観光物産協会へ委託する予定になっているが、予算の中に

返礼品代も含まれているのか。

【答弁】 発送業務の他に返礼品代、発送の送料も含まれる。



山村開発センター内の観光物産協会

店舗運営費、店舗借上料は

【質問】 アンテナショップ関係予算で委託料300万円、借上料300万円を今後いつまで続けていく考えか。

【答弁】 3年を区切りとしている。

3年経過後打ち切るか縮小するか状況をみて判断したい。

早く完成させた方が良いのでは

【質問】 定住促進住宅整備はいつ頃完成し、入居開始できるのいつか。

【答弁】 できるだけ早い時期に発注し、遅くとも11月中旬には完成させたいと思っている。

【民生費】

雪下ろしサービス事業費補助金

【質問】 雪下ろしサービスの事業の会議で賃金を上げる話があつたが、予算はどのようになっていくか。

【答弁】 予算では昨年度と同額の5000円×130回分をみている。賃金の増額は今後検討する。

保育業務等委託料

質問 保育業務等委託料と給食材料費が昨年度に比べ増額となっているが人数の関係か。

答弁 委託料の主な要因は、保育士の処遇改善分で、給食材料費は0歳児の額となっている。



みんな大好き！おいしい給食

給食業務委託料

質問 給食業務委託料が大幅に増額となっているが要因は。

答弁 栄養士をなるせ保育会で雇用していただくことになったため、栄養士分の人件費である。

子育て支援金の該当者は

質問 平成27年度から第3子以降20万円に改正されたが、該当した方は何人いるか。

答弁 平成27年度3名、28年度3名、29年度2名に支給している。

【労働費】

新規雇用奨励金事業

質問 新規雇用奨励金の対象は何社で何人か。

答弁 5社9名分を予定している。

質問 この制度を利用して雇した方々の状況を把握しているか。

答弁 対象者が33名で在職者が19名。自己退職9名、会社都合で5名が退職となっている。

【農林水産業費】

新たな熊対策は

質問 各地区で熊が出没している状況にあるが、特別な対策は考えているか。

答弁 これまでと同様の対応をしていきたいと考えている。



民家の近くにまで熊が出没(村内撮影者提供写真)

平良カブ生産拡大事業助成金は

質問 面積を増やすための助成金なのか、今までやってきている方々への助成金か。

答弁 作物の特性から生産拡大が難しいが、特産品として面積の拡大を行うものである。

【商工費】

新規起業等育成支援金

質問 5年間で3500万円というのだが、雇用もしない設備整備だけでいいのか。

答弁 申請時に雇用をしていたいただきたいということを要望している。

質問 5年間支援金をもらい、その後事業を継続してやらなく

てもいいのか。

答弁 最低10年間は企業として続けてもらう認識でいる。

補助金は何処に支払われる

質問 観光物産イベント補助金200万円は何処に支払われ、どういう事業に使われるのか。

答弁 交付先は村観光物産協会を予定している。観光部門では仙人修行、着地型旅行商品企画事業を、物産部門は赤べこまつり、新酒まつり、トマトまつり、山菜まつりを予定している。

【土木費】

社会資本整備総合交付金事業

質問 予定した交付金が交付されなかった場合の優先順位は。

答弁 優先順位として、真戸椿台線道路改良、滝ノ沢平良線流雪溝を完成させたい。

定住促進住宅の修繕料は

質問 定住促進住宅管理費の修繕料280万円は何か。

答弁 空き家住宅の修繕と若者定住促進住宅の修繕料で、主なものは上野住宅の軒先修繕となっている。

【消防費】

非常備消防費の備品購入は

質問 消防団経費の備品購入費は防火衣とのことだが、新規に渡すものか。

答弁 五里台地区の防火衣の更新で、消防団からの要望によるものである。

【教育費】

奨学金貸付金は

質問 貸付金は高校、大学、短大など何人に貸し付けているか。

答弁 継続者が高校12人、大学等が25人で、新規見込みが高校10人、大学等15人となっている。

修学旅行への補助金は

質問 修学旅行補助金が小・中学校にあるが、交付額に単価などの基準を設けているのか。

答弁 小学校は一人13500円、中学校は一人54000円で経費の二分の一としている。

質問 補助する目的は何か。

答弁 保護者の収入状況、経済状況から、子育てに関する支援として行っている。

佐々木 正 利 議員



農業振興地域から除外して土地を有効活用しては

村長 農業政策の関係から難しい



遊休農地を活用できないものか

質問 村においては各種の施設建設、成瀬ダム事業が進められてきており、建設資材等の置き場の確保もこれまで以上に必要になってくると思う。当村は国道近くに農用地以外の原野、雑種地など平場も少ないことから、遊休農地、遊休農地になるであろう土地で、所有者も農地以外での利用を望み、土地の有効利用を図る観点から「農用地区域からの除外」を村主導で県と協議の上、進めることができないか。

村長 農業振興地域からの除外する手続きは、平成29年度には2回の会議を開催して、事務処理を行っている。中山間地域等直接支払交付金や農地中間管理事業での農地の貸し借りなどは、農業振興地域が前提となっている。農業振興地域は農業政策との密接な関係があり、既にその地域に諸制度に基づく補助金等が入っている関係から、その返還が当然求められる場合もある。一律に村が主導して対

象地域から除外申請するのは色々なものとも関係があり、厳しい面がある。

広報のマンネリ化対策は

質問 月1回発行の「広報ひがしなるせ」を特に、高齢者の方は楽しみにしているようです。文字も多く、写真も小さく、誰が写っているのかわからないので広報を見ないと話する方もいる。情報を伝えるというより、情報が伝わる紙面作りが大切と思う。紙面がマンネリ化しないよう対策など行っているか。

村長 紙面のマンネリ化対策としては、読むというよりも一目でわかるような記事、内容という考え方から、見やすい、読みたい、内容を知りたいというふうな気持ちを持たせるような紙面構成は必要になってくるだろうと思う。今後の広報誌に注目して、期待していただけたら有り難い。

自治会活動への関わりは

質問 田子内に建設された定住促進住宅の入居状況は。又、入居者と自治会の関わりについて、すでに協議されているものか。

村長 12月までの入居が3戸、現在は4月までの入居予定が2戸となっている。残る1戸については、広報誌あるいは村のホームページで募集していきたい。自治会活動については、入居にあたって自治会活動に参加していただくように、必ず入居申請の決定の際に伝えている。後は自治会の働きかけも必要だろうと思う。

その他の質問
○栗駒山ハザードマップについて

3月定例会議議決事項名

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	平成29年度簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）
介護保険条例の一部を改正する条例について	平成29年度下水道事業特別会計補正予算（第4号）
指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	平成30年度一般会計予算
	平成30年度国民健康保険特別会計（事業勘定）予算
指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例について	平成30年度国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）予算
後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	平成30年度後期高齢者医療特別会計予算
村営住宅管理条例の一部を改正する条例について	平成30年度介護保険特別会計（保険事業勘定）予算
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	平成30年度介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算
平成29年度一般会計補正予算（第7号）	平成30年度簡易水道事業特別会計予算
平成29年度国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）	平成30年度下水道事業特別会計予算
平成29年度国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）補正予算（第3号）	平成30年度介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）への繰入れについて
平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	平成30年度簡易水道事業特別会計への繰入れについて
平成29年度介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第3号）	平成30年度下水道事業特別会計への繰入れについて
平成29年度介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第3号）	指定管理者の指定について（米利用施設）

1月臨時会議 除雪費に2520万円の追加

1月30日に臨時会議が開かれ、補正予算1件を全会一致で可決しました。

一般会計補正予算(第6号)の主なもの

■歳入	
○県支出金	
大規模肉用牛団地整備事業補助金	1600万円
○繰入金	
財政調整基金繰入金の増	2000万円
■歳出	
○総務費	
コピー等使用料の追加	195万円
○農林水産業費	
大規模肉用牛団地整備事業費補助金	1600万円
○土木費	
燃料費の追加	120万円
村道除雪委託料の追加	2080万円
除雪機械等借上料の追加	140万円
除雪オペレーター給与負担金の追加	180万円



請願・陳情

3月定例会議には1件の陳情が提出され、所管する常任委員会に付託し審査の結果次のとおり決定しました。

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める陳情

（陳情者）秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 渋谷 一 外1名

議案 質疑

最終日となった20日の議案等に対する主な質疑を要約してお伝えします。

○職員の子育休業に関する条例の一部を改正

地方公務員の子育休業等に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

質問 現在、対象となる職員はいないということだが、この条例の対象となる非常勤職員とは具体的にどのような人か。

答弁 滞納整理にあたる職員、消費生活に特別な技能を要する相談員、自治体が訴訟を抱えた場合に短期間雇用する弁護士などとなっている。

○指定管理者の指定について（東成瀬村米利用施設）

東成瀬村米利用施設を管理する指定管理者を指定するもの。

団体名 農事組合法人 滝ノ沢ファーム
 代表者 代表理事 柳 一雄
 期間 平成30年4月1日から平成35年3月31日まで

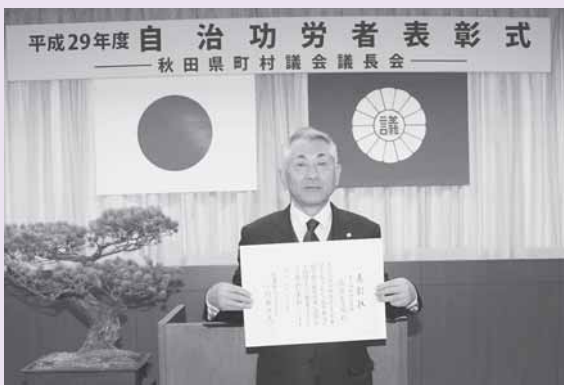
質問 指定管理者選定委員会は、期限が切れる前、議会の前、何日前に開催しなければならないなどの定めはあるのか。

答弁 条例・規則に期限や何日前とというような定めは無い。

功績が認められる

秋田県町村議会議長会自治功労者表彰

2月20日、秋田県市町村会館（秋田市）で県町村議会議長会自治功労者表彰式が開催され、本議会から、佐藤正次郎議員が議員として30年以上、鈴木秋雄議員が議員として23年以上在職し、地方自治に貢献した功績が認められ、秋田県町村議会議長会から自治功労者として表彰されました。



30年以上表彰 佐藤 正次郎 議員



23年以上表彰 鈴木 秋雄 議員

常任委員会合同村内視察を実施

村内積雪状況調査

委員会活動

総務教育民生常任委員会と産業建設常任委員会で2月8日、4年ぶりとなった豪雪状況を調査するため、村内視察を実施しました。

今冬は、観測史上最強といわれる寒波が襲来し、気温も低く降雪が続いたため、村内各集落の除排雪状況や空き家などの危険個所を視察しました。



道路への落雪防止対策(滝ノ沢平良線)



新設された流雪溝を確認(平良)



ゆるるん駐車場には高い雪の山(岩井川)



早期に雪崩対策が望まれる(ウル井地区)



屋根の雪が今にも落ちそうな状況に(大柳)



雪に埋もれたビニールハウス(谷地)



この人に聞きたい



今回は、4月から東成瀬小学校長に着任された加藤 久夫 氏にインタビューしました。

福山雅治氏の恩師でもある加藤校長

- 明子** ご出身、ご家族、年齢をお願いします。
- 加藤** 湯沢市表町で、母と妻と私の3人暮らしです。二人の子供は東京で暮らしています。年齢は57歳です。
- 明子** 趣味や休日の過ごし方などはどのようにされていますか。
- 加藤** バラ作りが趣味で、休日はガーデニングをしています。村のバラまつりで頂いたバラを中心に育てています。あと、ゴルフも少しずつ頑張っています。
- 明子** 着任前はどちらの学校でしたか。
- 加藤** 湯沢北中学校です。10年前も湯沢北中学校から教頭で東成瀬中学校へ来たので、東成瀬村とはすごく縁があるみたいです。
- 明子** 村の雰囲気は以前と変わっていませんか。
- 加藤** アットホームな感じは変わっていませんが、村の情報発信などにパワーを感じています。
- 明子** 「さあ・シャペローゼ大会」で当時の校長先生とのコンビネーションが最高でした。次回大会への参加の意気込みなどは。
- 加藤** 2年間参加し1位をいただきました。コンビがいなくて悩んでいたところですが、出なきやいけないと思っていますが内気なもので、まあ出るでしょうね(笑)
- 明子** 教員になろうとしたきっかけはなんですか。
- 加藤** 高校の教員になりたくて、しかもデザインが好きで、デザイナー志望だったが、教える先生がいなくて、じゃ私が指導して、デザイナーを目指す人へ教えたいなというのがきっかけです。
- 明子** 校長先生独自の指導方法などありますか。
- 加藤** 教科が美術なのでマンツーマンで接し、生徒と一緒に制作するような感覚。担任をもっていったときは、1日1回も声をかけないで下校させないようにすること。
- 明子** 最後に、新校長としての決意をお願いします。
- 加藤** 明るく元気で、たくましい子どもを育てる。子ども達が元々持っている力を引き出してやりたい。
- 明子** お忙しい中、ありがとうございます。シャペローゼ大会を期待しています。

暫時休憩

▼三月になると、春作業に向けて除雪機の雪がこちらこちらで吹き上がる。雪消えとともに始まるいつもの風景である。

▼昨年は降った雪は少なかつたものの、雪消えは本当に遅かつた。打って変わって豪雪対策本部も設置された今年の大雪であったが、融雪は進み、春は同じようにやってくるようである。

▼田んぼは、冬の白一色から、雪が消えると共に土が顔を出す。水を張った鏡のような田んぼに若苗が植わると、一面が緑に覆われる。暑い夏が過ぎ爽りの秋には、こがね色の村になる。

▼川・山、農地が近く一体である東成瀬では、季節の一部として今も昔も農業が欠かせない役割を担っている。

▼学校では卒業と入学の季節が過ぎ、新生活が始まり、村も新年度の取り組みが始まった。

(委員・佐々木 修)